

住まいの「快適・健康な省エネライフ」を学びませんか！

【多摩市永山公民館 市民企画講座】



「私たちの終の住処を考える ～大震災を契機に暮し方を見直そう～」



集合住宅の特徴を活かし、エネルギー依存度を少なく、健康的な住まい環境を獲得する方法として、外断熱について学んできた5回の連続講座も、いよいよ最終回。集合住宅を終の住処とするために何が必要か、人と建物を長持ちさせ持続可能な街とするために何ができるかについて、一緒に考えましょう。

◆テーマ：「集合住宅を終の住処とするために」

1部：基調講演「マンション再生への道標～コミュニティと建物」

山岡 淳一郎氏(ノンフィクション作家)



2部：事例紹介、パネルディスカッション

◆日時：平成24年2月4日(土)午後1時(開場)、1時半(講演開始)～4時半

◆会場：永山公民館5階ベルブホール

- 対象・定員 どなたでも 100名まで(申込先着順)
- 費用 資料代として500円
- 主催 NPO多摩ニュータウン・まちづくり専門家会議
協力 NPO法人外断熱推進会議
後援 多摩市マンション管理士会
- 問合せ NPOたま・まちせん事務局 042(337)5609
- 申込 各講座開催日の前日までにお申し込み下さい。
なお、申込方法はFAX042(337)5599またはweb専用申込フォーム(下記)でお願いします。



(会場アクセス)
京王線・小田急線永山駅から徒歩3分

<http://www.machisen.net/kouza2011/form.php>

「たま・まちせん」で検索

※当日は、外断熱の様々な工法の紹介や関連資料の展示もあります。



●山岡淳一郎氏プロフィール：

1959年愛媛県松山市生まれ。出版関連会社、ライター集団を経てノンフィクション作家となる。「人と時代」「21世紀の公」を共通テーマとして、建築、医療、近代史、ビジネス、スポーツなど分野を超えて旺盛に執筆。ドキュメンタリー番組のコメンテーター、様々な団体やNPOなどに招かれての講演活動も展開。

○主な著作：(最新刊)「原発と権力」(筑摩書房)、「外断熱は日本のマンションをどこまで変えるか」(日本実業出版)、「狙われるマンション」(朝日新聞出版)、「あなたのマンションが廃墟になる日～建て替えにひそむ危険な落とし穴」(草思社)

●NPO 多摩ニュータウン・まちづくり専門家会議(たま・まちせん)は、多摩ニュータウン地域の専門家集団として、まちづくりやすまいづくりなどに係る具体的・実践的な事業プログラムを提案し、継続的・持続的にまちづくりを支援する活動を行っています。URL <http://www.machisen.net>



●NPO 法人外断熱推進会議は、外断熱による健康で省エネ・高耐久な都市づくりを通じて、持続可能な社会の実現を目指して、マンション・住宅・ビル・病院等のコンクリート建築における外断熱化を目的に推進活動を行っています。 URL <http://www.sotodan-npo.org/>



..... FAX 用

「私たちの終の住処を考える～大震災を契機に暮らし方を見直そう～」参加申込書

平成 年 月 日 NPO多摩ニュータウン・まちづくり専門家会議 宛

FAX申込: 042-337-5599

※それぞれ、各講座開催日前日まで受付

会社名・団体名	
お名前	
ご住所	
TEL/FAX	/
Mail	
申し込み回 (参加希望の講座にチェック願います)	<input type="checkbox"/> 6/25(土) 第1回講座「住まいの省エネを考える」 終了 <input type="checkbox"/> 7/9(土) 第2回講座「大震災から見直す私たちの暮らしと住まい」 終了 <input type="checkbox"/> 9/17(土) 第3回講座「健康な住まい方とは」 終了 <input type="checkbox"/> 10/22(土) 第4回講座「住まいを長持ちさせるには」 終了 <input type="checkbox"/> 2/4(土) 第5回講座「集合住宅を終の住処とするために」